



公益社団法人
滋賀県理学療法士会

ニュース

No. 219(2021-1)

<http://www.shiga-pt.or.jp>

2021.8.1

発行者：(公社)滋賀県理学療法士会 平岩康之
〒520-3201
滋賀県湖南市下田 909-9

編集者：島田 吉建 (甲西リハビリ病院)
山添 徹 (公立甲賀病院)
山本 裕介 (公立甲賀病院)

印刷所：(有) 東呉竹堂 (ひがし印刷)

公益社団法人 滋賀県理学療法士会を紹介します

(沿革)

- 1965年(昭和40年)6月 理学療法・作業療法士法の制定・公布
- 1966年(昭和41年)2月 第1回国家試験の施行
- 7月 日本理学療法士協会の設立
- 1975年(昭和50年) **滋賀県理学療法士会の創立**
- 初代会長 砂川 勇氏
- 2021年(令和3年) 現会長 平岩 康之氏



(現会長：平岩 康之氏)

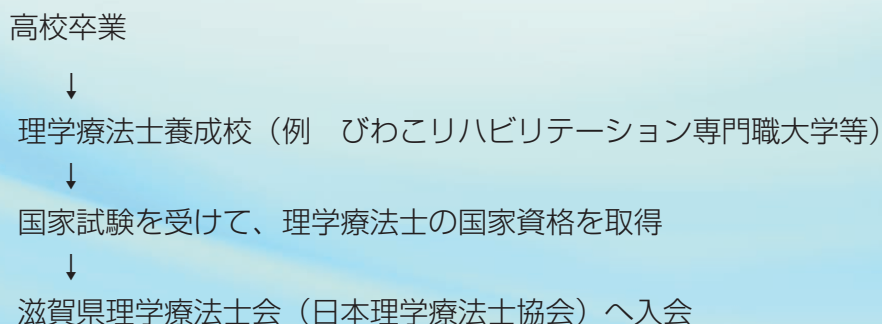


7月17日は理学療法の日です。
「健康しが」は我々の願いです！

(目的)

この法人は、理学療法に係る技術の向上その他会員の資質の向上に関する事業を行うとともに理学療法に関する研究等を行うことにより理学療法の普及及び向上を図り、もって県民の医療・保健・福祉の発展に寄与することを目的とする。

(入会流れイメージ)



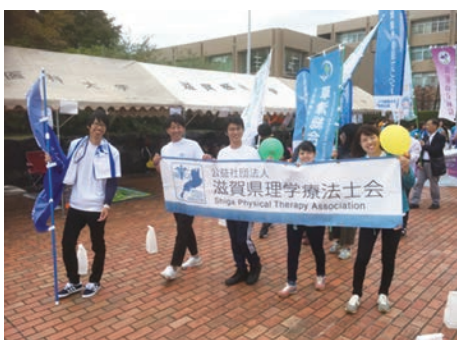
滋賀県理学療法士会の活動紹介

☆「笑顔をあきらめない」をコンセプトにして☆

「暮らし安心県」を掲げる「元気で住みやすい滋賀県」を目指すため、様々な活動に取り組んでいます。

○積極的に公益事業活動

子供～高齢者まで幅広い年齢層の方のお役に立てるように、また地域住民や地域全体へ貢献できるように取り組んでいます。



がん征圧等を目指すイベント参加



子供へお仕事体験



理学療法士が従事していない施設等へ体操指導

○積極的に研修・研究会活動

資格取得後も知識や技術の向上のために、各圏域で研修会や研究会を開催。



研修や研究会

○積極的に国体支援や障がい者スポーツ支援活動

障がい者へのスポーツ分野への支援も実施。



○積極的に親睦を深める活動

楽しく親睦を深め、会員同士の繋がりを大切にしております。



楽しくハイキング

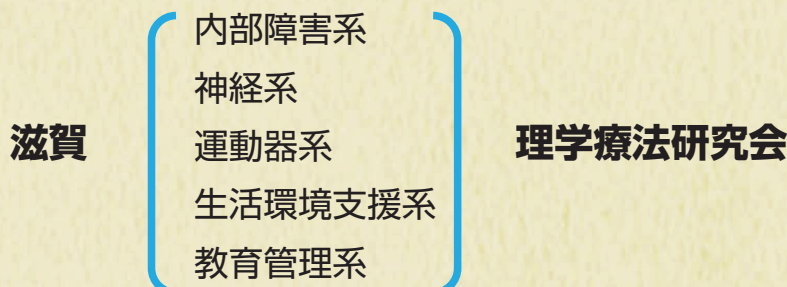


理学療法士は様々な分野に携わっております。他にもたくさんの活動に取り組んでおりますので、詳しくはホームページを御確認ください。

笑顔をあきらめない
公益社団法人
滋賀県理学療法士会

研究会 会員 大募集

滋賀県理学療法士会には 5 つの研究会があります。



(※滋賀県独自の研究会です。日本理学療法士協会の分科学会や部門の会員とは連動しません。)

研究会って何をするの???

研究会員同士で研修会を企画・運営・参加



活発な学術活動

研究会員相互の交流・顔の見える関係づくり等を推進

会員登録メリット

- ① 施設間の壁を越えた意見交換の場もてる！
臨床の困りごとを聞いてみたい！」「他施設の理学療法士の意見を聞いてみたい！」
(SNS、メーリングリストなどの利用)
- ② 研修会内容のリクエストができる！
「この講師の研修を受けてみたい！」「こんな実技講習を受けてみたい！」など
研修会講師の選定や研修会の企画・運営などに研究会員のご意見を取りいれられます。
- ③ 研究会員 優先で参加できる研修会を企画
より専門性に特化した研鑽の場を提供 時には症例検討会などを開催しながら
会員相互の交流と研鑽を高め、県民の健康に寄与する。

会員内で意見交換、研修会企画・運営などにも参画して頂く事が可能

是非研究会会員にご登録いただき、滋賀県理学療法士会の学術を盛り上げていきましょう！

研究会員登録は重複しても構いません 登録申し込みは、下記 QR コードから

● 滋賀内部障害系理学療法研究会
代表 滋賀医科大学付属病院 岩井 宏治
滋賀内部障害系 理学療法研究会



● 滋賀地域支援系理学療法研究会
代表 信楽中央病院 神山 良介
滋賀生活支援系 理学療法研究会



● 滋賀神経系理学療法研究会
代表 彦根市立病院 西澤 一馬
滋賀神経系 理学療法研究会



● 滋賀教育管理系理学療法研究会
代表 南草津病院 西原 達也
滋賀教育管理系 理学療法研究会



● 滋賀運動器系理学療法研究会
代表 栗東診療所 石崎 裕也
滋賀運動器系 理学療法研究会



申込に関してのお問い合わせ先：滋賀県理学療法士会 事務局
(jimukyoku@shiga-pt.or.jp)

障がい者スポーツ支援部だより 「パラ水泳に携わって」

★滋賀県から、多くのパラ水泳日本記録保持者を育成している監督★

恒例になりました、パラスポーツを多くの士会員に知っていただくこの連載。監督に登場いただきます。自身もトライアスロンなどで競技スポーツを続けながら、パラ水泳選手の育成に尽力されています。指導者の立場から、今後理学療法士に期待することなどを語っていただきました。ボリュームがありますが一読いただき、皆さんが、何かを感じていただければ幸いです。(濱田)

滋賀県理学療法士会の皆さん、はじめまして。青谷大地と申します。一体何者？と思われる方も少なくないと思います。実は、私は社会福祉士で、全く畑違いの者です。ではなぜ、こんなところに現れた！？と思われる方もあると思います。私には様々な顔があり、その一つに、全国障害者スポーツ大会滋賀県代表チームの水泳コーチという顔があります。そこでいつもお世話になっている理学療法士の方より、今回お話をいただき、寄稿させていただく運びとなりました。もしかしたら、なに言うてはるの？と思われる方もあるかもしれません。なにとぞ、ご容赦ください。

さて、私が全国障害者スポーツ大会と関わり始めたのは、2012年の「ぎふ清流大会」の頃からです。そこから約10年。様々な選手と出会ってきました。現在、私は主に知的障害と言われる選手たちと水泳活動に励むことが多くあり、この中から2021年8月に開催される東京パラリンピックに出場する選手も複数名輩出し、本番に向けて強化に取り組んでいます。そして、その次の世代の選手であったり、裾野を拓げる取組であったり、滋賀県や滋賀県障害者スポーツ協会、または地域のスイミングスクールなどと連携をしながら取り組んでいる状況です。また、欠損や麻痺、視覚障害などを抱える身体障害の選手たちにも関わってきました。知的障害と身体障害では、まれに

同じような特性であったり、両方を併せ持つておられる方もおられますが、基本的には全く特性は異なります。誤解を恐れずに乱暴かつ簡単に言ってしまうと、知的障害は物事の考え方や捉え方に発達の遅れが生じる状態であり、身体障害では肢体不自由や欠損等があり、かつそれぞれに社会的な障壁があって日常生活や社会生活に相当な制限を受けている方という理解をしています。

その中において、水泳の場面における指導法は(私は)同じです。あれ??知的障害の選手に特に気をつけているところは、「わかりやすく、単純明快」です。身体障害の選手に気をつけているところは「ベーシックを押さえた上でのカスタマイズ」です。あれ??他のスポーツでも同じことが言えるのかもしれませんが、水泳では個人差というものが大きいように感じています。例えば、クロールという泳法ひとつ取ってみても、選手によって重視される部分がキャッチ(腕の入水直後)なのか、ミドル(ス



トローク中のカラダの真下あたり)なのか、はたまたプッシュ(水を押し切る、リカバリーに入る直前)なのか。また、ストリームライン(けのび姿勢)の取り方やキックの打ち方も含めて考え、さらには身体障害があるとすると、その選手の最も効率的な動かし方・バランスを考えることとなります。一見、同じような動きをしていても選手それぞれの泳ぎの特性があり、同一の泳ぎというのはほぼ無いように思います。また伝え方にしても、シンプルさこそが響く選手と、筋道を立てて伝えないと響かない選手がいます。そのあたりの選手の特性も踏まえて、「(身体障害の選手であっても)わかりやすく+(知的障害の選手であっても)選手の身体的特性」を実践して積み重ねた結果、個別性の高いユニバーサルな指導法へと辿り着きました。ですので、総体的なことをお伝えするのは苦手な一方で、「この選手は…」などと、個別のことを話すのは得意だったりします。そこで、選手の内面を理解するのは仕事柄得意なように思っているのですが、選手の身体的特性を理解するのに不可欠な存在が、理学療法士の存在です。関節や筋肉に関することなど、やはりカラダに関する専門的な知識は理学療法士に見解を求めることが多くあります。また、その知見に基づく効果的な陸上トレーニングや調整、陸上でのウォーミングアップ・クールダウンなどを実践してもらい、選手をお預けすることも多いです。(ホント、助かっています!)



皆さん理学療法士と、私たち社会福祉士とではその専門性の違いから一人のクライアント(ここでは選手)に対して、医学モデルと社会モデルとして、そのアプローチの方法は異なります。しかし、共通する部分もあります。それは、利用者の生活の質(QOL)を向上させるための職種であるという点です。皆さんは、おそらくその方の身体的なハンデに着目し、その機能の回復あるいは向上を目的として、身体に直接的にアプローチしていくと理解しております。一方で社会福祉士は、その方に直接的に関与していくものの、心理的な部分に関与していくことが多く、またそこを取っ掛かりとして、グルーピングをしたり、最終的には社会に対してアプローチをしていくこともあります。

先に少し触れたように、地域のスイミングスクールとの連携については、県内に有望なパラ水泳選手が複数いるにも関わらず、地域において強化が行われている拠点がほとんど無かったため、開拓を行ったという実践がありました。そこにはパラ水泳選手に、どのような障害特性があり、健常者(フツオの小中高校生の水泳選手)に混じって、その拠点で練習に取り組むためにはどういった課題があるのかを一緒に考えました。またスクールに対しては、パラ水泳選手を受け入れるのが初めてであったり経験が浅く、受け入れるにあたって、どのような課題があるのか(心理的な障壁が大きいように思います)を一緒に考えました。そうして、お互いの課題を解決しながら、同時にこちらも中に入ってサポートし続けた結果、パラリンピック出場という大きな目標を達成することができました。(少し長くなりましたが…)このように、視点やアプローチの違いはありながらも、社会に参加するにあたって関わっていく点については同じ職種であることから、一つのチームとしてこれからも共に夢を見ることができると考えています。今の滋賀県は、「やってみたい」と考えてくださっている方はおられる一方で、う

まくそのニーズを拾いきれていない現状と、それを線にすることができていない現状もあります。もしその点と点がうまく繋ぎ合わせることができ、さらに太い線となり、また複数の線となることができれば、滋賀県のパラスポーツはより強固なものとなるに違いないと考えています。また、県内様々なところでパラスポーツが行われることで、受傷された方がリハビリ期を経て社会に復帰しようとしたときに、パラスポーツ（選手）が自身にとっての身近な目標となり得ることができ、さらなる身体的・心理的なリハビリテーションに繋がり、最終的にはその方の生活の質の向上に大きく寄与することができると思っています。



寄稿：青谷 大地様

1984 年生まれ。社会福祉士 / 精神保健福祉士。合同会社かけはし代表。知的障がいのある人の集う場「色彩-color's-」を運営する傍ら、成年後見人としても活動。また、パラ水泳チーム「水泳友泳会」の知的担当コーチとして、パラスイマーの育成に注力。全国障がい者スポーツ大会水泳チーム滋賀県代表監督を就任。

こんな本読みました！



本の名前

「人生で大事なことはみんなゴリラから教わった」

著者：山極 壽一（やまぎわじゅいち：京都大学前総長）

価 格：1,300 円 出版社：家の光協会

ゴリラ研究の第一人者である著者は『あるがままの自分を生きる』というのがゴリラ流の生き方だと述べている。自然の中で生きるゴリラから人間（自分）を知るという視点が興味深く、著者の講演会があれば聴きに行く。人間社会は他の動物と違い言葉によって他の人に伝えている。直接対面で話すのと違い怒っているとか助けを求めているといった微妙な表情や感情は、言葉だけではその部分はそぎ落とされてしまう。その場に居合わせなければ解らない。これがITやスマホ社会の欠点であり、人の感情を見て知る機能がどんどん低下してきている。ゴリラを求めて世界を歩き一緒に生活して名前を付けると、それぞれ個性を持って生きていることが解かるのとこと。

しかし自分が感じたそれぞれの個性は他の人から見ればまた違う。それは個性が言葉で表せないもので関係の中で感じているだけである。ゴリラを一括りにすると解らないことも名前を付けて整理することで解るようになった。もめごととも向かい合って、勝ち負けをはっきりさせるのではなく、喧嘩を止めさせるのである。人間に近いゴリラは言葉が無いが対面で目を見てコミュニケーションをとっている。ゴリラの特徴で胸を叩く動作のドラミングがある。それは欧米の探検家が最初に見た時に腰を抜かすほど驚いて、銃の引き金を引いた経験から獰猛で危険な猛獣というレッテルが張られた。実はこれはゴリラの自己主張であって、戦い宣言ではない。子どもの頃からドラミング様の胸たたきをして遊び育てている。

またゴリラは仲裁が上手である。オス同士が喧嘩しても、子どもたちが止めて引き分けにする非常に温厚な性格で、サルでは見られない行動のようである。非常に興味深い点が多い本であり、是非ご一読頂きたい。

並河 孝

知っていますか？ 滋賀県 POS 連絡協議会

皆さんは、滋賀県 POS 連絡協議会をご存じですか？

滋賀県 POS 連絡協議会とは、滋賀県理学療法士会・作業療法士会・言語聴覚士会が滋賀県の委託事業を行うにあたり、事業実施に関する協議を行う任意団体です。平成 26 年より、滋賀県からの委託事業として基金を活用した活動が始まっています。この事業の大きな目的は2つです。地域包括ケアシステムの中で、地域ケア会議や介護予防事業を支援する体制づくりとして、専門職の派遣事業および人材育成です。この事業を滋賀県 POS 連絡協議会の中で協議・実施しています。ここでは、現在の滋賀県 POS 連絡協議会の体制と事業のご紹介をさせていただきます。

○取り組み・体制について

滋賀県健康福祉部健康寿命課健康しが企画室より委託を受け、3 土会の後方支援を受けながら、事業の方向性や予算等を検討し、事業実績なども県へ報告しています。また、滋賀県立リハビリテーションセンターと連携をはかり、リハビリテーション相談窓口事業と人材育成を結び付ける仕組みづくりや圏域ごとの課題解決に対しての取り組みなども行っています。また、2 次保健医療圏でブロック化した、地域密着型の事業展開を行っています。



○リハビリテーション相談窓口事業について

専門職の派遣事業は、滋賀県の現状に適した形で行っています。地域で活躍できる人材を名簿化し、ブロックごとに作成しています。市町の担当者に名簿を情報提供し、事業に適した人材発掘に役立てていただく仕組み作りを行っています。また、各ブロックに窓口担当を配置することで、専門職と市町担当者がつながりやすい体制づくりを実施しています。

○人材育成事業

『市町が取り組む介護予防・日常生活支援総合事業などの市町事業を効果的に支援できる人材を育成する。』をうたい文句に事業展開を行っています。現在は、年に 1 回全県対象のアドバンス研修会、圏域ごとの実践研修会（事例検討など）を行っています。研修会や情報交換が行いやすいように、圏域ごとの ONLINE アカウントの整備も行いました。

○最後に

滋賀県 POS 連絡協議会では、事業を実施していく中で圏域ごとのセラピスト・他職種とのつながりや情報交換をととても大切にしています。自分たちの圏域の医療・介護サービスの充実化をはかり、地域で活躍でき必要とされるセラピストに興味のある皆さん、いつでもご連絡お待ちしております。

滋賀県 POS 連絡協議会 窓口 森 智子

新生涯学習制度

新生涯学習制度への移行に向けての会員個人からの履修ポイント登録申請について

◆2021 年度の履修ポイント申請について

新制度移行の都合上、申請時期によって、申請方法ならびに書類不備があった場合の対応が異なります。詳細は必ず下記詳細 URL よりご確認ください。

【対象】

認定理学療法士、専門理学療法士資格取得および更新に関わる履修ポイント基準（履修ポイント基準表）」に「郵送申請要」と定められた項目

【申請時期・申請方法】

○フェーズ 1

期間：2021 年 12 月 31 日（金）（消印有効）まで

申請方法：郵送申請

＜書類不備があった場合＞ 2021 年 3 月中旬頃までに、メールにて登録可否の通知を行います。

○フェーズ 2

期間：2022 年 1 月 1 日（土）から 2022 年 2 月 28 日（月）消印有効）まで

申請方法：郵送申請

＜書類不備があった場合＞ 履修登録には通常 3～4 ヶ月かかるため、登録可否の通知が 4 月以降になる可能性があります。そのため、**不備があっても、再申請ができない恐れ**がございます。お早目の提出にご協力ください。

※登録可否通知の時期については、お問い合わせいただいても回答いたしかねます。

○フェーズ 3

期間：2022 年 3 月 1 日（火）から **2022 年 4 月 1 日（金）正午まで** ※締切厳守

申請方法：WEB 申請（詳細は後日本会ホームページにてご案内いたします） 本期間に郵送にて提出された場合は一切受理いたしかねます。

申請方法：郵送申請

＜書類不備があった場合＞ フェーズ 2 同様、履修登録には通常 3～4 ヶ月かかり、登録可否の通知が 4 月以降になる可能性があるため、**不備があっても、再申請ができない恐れ**がございます。お早目の提出にご協力ください。

※登録可否通知の時期については、お問い合わせいただいても回答いたしかねます。

新生涯学習制度への移行に向けての 会員個人からの履修ポイント登録申請について



対象：「履修ポイント基準表」に「郵送申請要」と定められた項目

	フェーズ1	フェーズ2	フェーズ3
申請期間	2021年 12月31日(金)まで	2022年 1月1日(土)から 2月28日(月)まで (消印有効)	2022年 3月1日(火)から 4月1日(金)正午まで
申請方法	郵送		WEB申請
不備があった場合	3月中旬頃までに 不備内容を通知	不備項目があっても、 再申請が出来ない恐れがあります	
備考	・2022年4月1日(金)正午以降の申請分は、一切新制度移行時の位置づけを判断する際の履修ポイント・単位には反映できません ※活動履歴の登録のみとなります		

※上記は概要を示した内容です。

※詳細は必ずご自身で、マイページ内「会員専用コンテンツ」よりご確認ください。

【注意事項】

(1) 2021年度内の申請時期について

2022年1月1日以降のご申請については、登録可否の通知が4月1日以降となる恐れがあるため、書類不備があった場合、再申請ができず、新制度への移行時に使用ができなくなるおそれがあります。必要書類が既にお手元にある活動については2021年12月31日までに郵送いただくことを強くお勧めします。

(2) 2022年4月1日(金)正午以降の履修ポイント申請について

理由にかかわらず、2022年4月1日(金)正午以降の申請分は活動履歴の登録のみとなり、一切新制度移行時の位置づけを判断する際の履修ポイント・単位には反映いたしかねます。予めご了承ください。

(3) 現制度期間中のポイントの新制度開始以降の取り扱いについて

現制度(2022年3月31日まで)の取得ポイントや単位は、新制度における登録理学療法士への移行のための指標とし、新制度での各種申請に必要なポイントや要件等への読み替えは行いません。入会年度と見制度における取得ポイント数、認定・専門理学療法士の所持状況によって、新制度での位置づけが異なりますが、どの位置づけに移行されても、新制度において使用できるポイントもしくは点数については、2022年4月以降の活動が対象となります。

◆詳細はこちら

< 会員専用コンテンツ > 新生涯学習制度への移行に向けての履修ポイント登録について
<https://support.japanpt.or.jp/privilege/education/lifelonglearning/S06/O4.html>
※閲覧にはマイページへのログインが必要です。

< 本件お問合せ先 > 公益社団法人日本理学療法士協会事務局生涯学習課
履修ポイント登録担当 E-mail : shougai@japanpt.or.jp

滋賀県神経理学療法研究会 令和 3 年度定例研修会

日 時 第 1 回定例研修会 2021 年 9 月 5 日 (日)
第 2 回定例研修会 2021 年 9 月 12 日 (日)

会 場 ZOOM (Web 開催)

研修内容 テーマ：病期別リハビリテーションにおける着眼点

脳卒中後のリハビリテーションにおいて、急性期、回復期、生活期で各々の理学療法評価および運動療法等がある。理学療法評価および運動療法は、ガイドラインに準ずるものや多岐にわたるものがあり、それらを情報共有し、知識を見識化していくことが求められる。その一助となるように、この滋賀県神経理学療法研究会の定例研修会が、病期別に情報を提供する。

第 1 回 (セミナー番号：25486) 09：00～12：15
生涯学習ポイント 10 ポイント
新人教育プログラム C-1

1. 脳卒中理学療法の概論

市立長浜病院 脳卒中認定理学療法士 山口 卓也 先生

2. 急性期脳卒中理学療法のすゝめ

彦根市立病院 脳卒中認定理学療法士 西澤 一馬 先生

第 2 回 (セミナー番号：25487) 09：00～12：15
生涯学習ポイント 10 ポイント
新人教育プログラム C-1

3. 回復期における脳卒中理学療法

南草津病院 脳卒中認定理学療法士 森口 収規 先生

4. 生活期における脳卒中理学療法

彦根中央病院 脳卒中認定理学療法士 中川 義崇 先生

申込期間 2021 年 7 月 12 日 (月)～8 月 26 日 (木)

申込方法 次の方法でお申し込みください。
日本理学療法士協会へ入会申し込みが完了している方は、日本理学療法士会ホームページのマイページからお申し込みください。

問い合わせ先 mail : sigaptsinnkei@gmail.com (滋賀県神経理学療法研究会)

新人紹介



- ①名 前：服部 凌
- ②勤務先：あそうクリニック
- ③出 身：京都府
- ④趣 味：サッカー、音楽鑑賞、
映画鑑賞
- ⑤セールスポイント：
私の強みはやるべきことや、やりたい
ことを考えて様々なことに意欲的に取
り組むことができます。



- ①名 前：黄瀬 颯斗
- ②勤務先：医療法人 恒仁会 近江温泉病院
- ③出身県：滋賀県
- ④趣 味：サッカー、スポーツ観戦
- ⑤セールスポイント：
私は持ち前の明るさと誠実さを活かして、
親しみやすく信頼してもらえる理学療法
士を目指しています。



- ①名 前：貝谷 真依
- ②勤務先：医療法人 恒仁会 近江温泉病院
- ③出 身：三重県
- ④趣 味：音楽を聴くこと
- ⑤セールスポイント：
私は人との距離感を大切にすることが
できます。まずは患者さんの話に耳を
傾け気持ちに寄り添うことを心がけて
います。

令和3年度「県士会ニュース新人紹介」原稿執筆依頼について

当県士会では毎年、新入会員の紹介を掲載しています。主旨としては購読されている各関係団体や既入会員の方々へ新入会員を紹介し、顔の見える関係を目的とするものがあります。ご多忙中誠に恐縮ではございますが、下記掲載要領により原稿のご執筆を賜りますよう、ご協力よろしくお願い申し上げます。

掲載内容：①名前 ②勤務先 ③出身県 ④趣味 ⑤セールスポイント 40～50字
⑥顔写真

問い合わせ先・送信先：shigaptnews@yahoo.co.jp

原稿の送信先は上記 e-mail でお願いします。また、送信の際は、件名に「新人紹介原稿」と入れ、可能なメールアドレス（送信元アドレスと異なる場合のみ）記入をお願いします。

県士会広報部部长 山添 徹



事務局
便り

マイページには入れましたか??

新生涯学習制度の開始に伴い、協会マイページにアクセスする必要がでてきますので、ログインできない方は、至急対応をお願い致します。

協会マイページのログインID・パスワードを紛失した方は、日本理学療法士協会HP内に案内がありますので、ID・PWの再発行の手続き等よろしく願いいたします。

(<http://www.japanpt.or.jp/inquiry/faq/mypage/system20002.html>)

変更されていない方がおられます!!

outlook.jp、hotmail、ezwebで管理者ネットワークに登録されている方へ

管理者ネットワークにoutlook.jp、hotmail、ezwebのメールアドレスで登録されている方は、お手数ですがメール変更の連絡をお願い致します。何らかの理由で、事務局からメールが届かない状態です。お手数をおかけしますが、所属、氏名、上記以外のメールアドレスを事務局まで送信をお願いいたします。特に、メールが一度も届いていない方、直ちにお知らせください!

メールアドレス変更の連絡先 事務局メールアドレス：[jimukyoku\(a\)shiga-pt.or.jp](mailto:jimukyoku(a)shiga-pt.or.jp)

滋賀県理学療法士会 問い合わせ先一覧

事務局 公文書発行

jimukyoku@shiga-pt.or.jp 担当：佐々木 TEL/FAX: 0749-46-0001

※お問い合わせ等は、できる限りメールをお願いいたします。

入会、異動、休会

異動届は協会ホームページ(マイページ)上から行うことになっています。

<http://www.japanpt.or.jp/>

財務関係

kaikei@shiga-pt.or.jp

担当：滋賀医大 平岩 川波 TEL/FAX:077-548-2670

発送物関係 総務部

reha@otsu.jrc.or.jp 担当：大津赤十字病院 リハビリテーション科 奥田

折込発送物等あれば、25日までにお申し出ください。折込発送は基本偶数月のみ発送します。

士会事業の案内はできる限り士会ニュースへの掲載をお願いいたします。

折り込み発送物の発送先の発送範囲についてもお知らせください(会員のみ、関連団体など)。

各部の事業の配布物に関しても発送に関しては総務部にご相談ください。

ホームページ原稿受付

担当：kojin@belle.shiga-med.ac.jp 担当：滋賀医大 岩井
ホームページ <http://www.shiga-pt.or.jp>

士会ニュース原稿受付 広報部

shigaptnews@yahoo.co.jp 担当：公立甲賀病院 山添

介護報酬部

ptkaigohokennbu@yahoo.co.jp
担当：ナースステーションあうんケア栗東 片岡

診療報酬部

toyosato.rha@toyosato.or.jp 担当：豊郷病院 磯寄
※お問い合わせ等の際には、メールの件名に「診療報酬部への問い合わせ」と明記してください。

生涯学習関係 生涯学習管理部

m-ikeya@pt-si.aino.ac.jp
担当：滋賀医療技術専門学校 池谷 TEL 0749-46-2322

厚生事業関係 厚生部

ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp 担当：東近江市蒲生医療センター 奥田

公益事業部

shigapt_k_mk2016@yahoo.co.jp 担当：甲賀市水口医療介護センター 岸本

障がい者スポーツ支援部

ptshiga.parasports@gmail.com 担当：医療法人かさはら医院 石井

編集後記

広報部を現メンバーで担当するようになり、20年近くになりました。20年近くの年月の中でカラー版の士会ニュースを発行するのは、初の試みですが、皆さんいかがでしょうか？ご意見をお聞かせ下さい。

暑い日が続き、コロナ対策のためのマスク着用により、熱中症の増加など体調管理が難しくなっております。水分補給などに気を付けてこの夏を乗り切りましょう。

PT・OT・STのための総合オンラインセミナー



臨床・研究・マネジメント
全てのヒントがここにある

法人プランを検討中の管理者様必見!!

視聴管理機能を追加しました。

管理者の方はスタッフの視聴履歴を確認できます。

院内研修にぜひご活用ください!

Zoomでのご説明も随時受付中です。

リハノメ 5つのポイント

① どこでも学べる

オンデマンドでいつでもどこでも学習できる

② 充実のコンテンツ

充実のコンテンツでたっぷり学べる 毎月新規動画を追加予定!

③ 豪華講師陣

各分野のスペシャリストがわかりやすく解説

④ 定額見放題

定額制だから何度見ても何時間見ても安心

⑤ 配信スケジュール公開

毎月追加される動画の内容と登壇する講師を事前に告知

法人会員料金 マルチアカウント ※年間契約のみ

料金プラン ※料金は税込

リハノメパス A 10名様まで **15,400**円/月

リハノメパス B 30名様まで **30,800**円/月

リハノメパス C 人数無制限 **92,400**円/月

個人会員料金

料金プラン ※料金は税込

リハノメパス 1 1ヵ月見放題 **3,080**円/月

リハノメパス 6 6ヵ月見放題 **2,772**円/月

リハノメパス 12 12ヵ月見放題 **2,566**円/月

リハノメパス 24 24ヵ月見放題 **2,181**円/月

再生専用アプリ登場!!

何時でも 何処でも 何度でも

業界初!

オフライン再生対応

日本理学療法士協会会員様は

20%OFF!

リハビリテーションを『かたち』にする会社



お問い合わせは
こちらまでお願いいたします

株式会社 gene ☎052-325-6611
セミナー事業部 ✉seminar@gene-llc.jp

〒461-0004 愛知県名古屋市中区葵1-26-12 IKKO新栄ビル6階



揺るがない医療人へ



びわこリハビリテーション 専門職大学

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町967 TEL:0749-46-2311



<本学HP>